

ミドル世代の就職に強い

介護実務者

経験豊富な講師陣と
優しい事務局員が一丸となって
皆さんの就職をサポートします



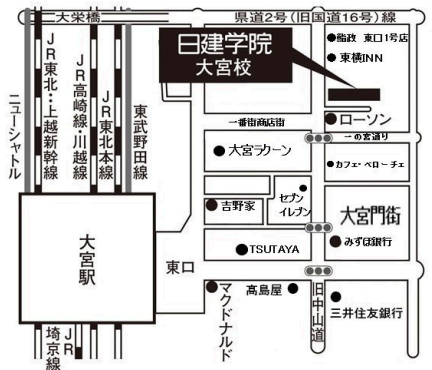
国家資格 介護福祉士にチャレンジしませんか？

※受検要件として介護実務者修了証明書と実務経験3年が必要です

＼ 募集期間 3月13日(木)～4月1日(火) /

| | | | |
|---------|------------------------------------|--------|-----------------|
| 講座番号 | 10603 | 講座名 | 介護実務者 |
| 介護指定年月日 | 平成28年8月8日 | 介護指定番号 | 指令社福第954号 |
| 訓練期間 | 令和7年5月7日(水)～令和7年10月31日(金) | 教材費 | 12,000円 (税込) |
| 訓練時間 | 9時00分 ～ 16時40分 (1時限60分) | 定員 | 24名 |
| 選考日 | 令和7年4月7日(月) ※集合時間は個別連絡 | 選考方法 | 面接 |
| 申込方法 | 住所を管轄するハローワークに3月6日(木)以降お問い合わせください。 | | |

大宮駅東口
徒歩4分



▼施設見学会のご予約はこちらから▼

受付時間 平日9:30～17:00

「介護実務者の施設見学会希望」とお伝えください

日建学院大宮校 ☎ 048-648-5555 (代)

〒330-0802 埼玉県さいたま市大宮区宮町2-231-ステージ大宮ビル3F・7F

※受付は3Fにございます。外階段はご利用になれませんので、建物内のエレベーターをご使用ください。

| カリキュラム概要書 | | | | | |
|----------------------------------|--|---|---|-----------------------------------|-------------------|
| No. 講座名(開講月) | No.10603 | 介護実務者 | (5月開講) | 定員 (最少開講人数) | 24人(6人) |
| 実施施設 | 日建学院 大宮校 | | | | |
| パソコンレベル(事務系・IT系及びパソコンを使用する場合は記入) | 初級 | 中級 | 対象者 (具体的に記入) | 心身ともに健康で早期の再就職を目指し、学習と就職活動の両立出来る方 | |
| 修了で得られる資格等 | 介護福祉士実務者研修課程修了証明書 | | | | |
| 受講で目指せる資格等 | 介護福祉士(ただし修了後実務経験3年要) ケアマネジャー(必要実務経験要) | | | | |
| 目指せる就職先・職務等 | 訪問介護事業所・通所介護施設・介護老人保健(福祉)施設・グループホーム・訪問入浴・障がい者関連施設等 | | | | |
| 区分 | 科目 | 教科 | 内容 | 時限数 | DXリテラシーを含む場合は○を選択 |
| 学 科 | 法定講義 | 人間の尊厳と自立 | 人間の多面的な理解と尊厳、自立の支援、人権と尊厳 | 10 | |
| | | 社会の理解Ⅰ | 介護保険制度創設の背景と目的、介護保険制度の基礎的理解、介護保険制度における専門職の役割 | 13 | |
| | | 社会の理解Ⅱ | 社会と生活のしくみ、地域共生社会の実現に向けた制度や施策、社会保証制度、障害者総合支援制度、介護実践にかかわる諸制度 | 31 | |
| | | 介護の基本Ⅰ | 介護福祉士の役割と機能、尊厳の保持自立に向けた介護の考え方と展開、介護福祉士の倫理 | 13 | |
| | | 介護の基本Ⅱ | 介護を必要とする人の生活の理解と支援、介護実践における連携、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護従事者の安全 | 23 | ○ |
| | | コミュニケーション技術 | 介護におけるコミュニケーション、介護におけるコミュニケーション技術、介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション、介護におけるチームマネジメントとコミュニケーション | 22 | ○ |
| | | 介護過程Ⅰ | 介護過程の意義と目的、介護過程の展開、介護過程とチームアプローチ | 24 | ○ |
| | | 発達と老化の理解Ⅰ | こころの変化と日常生活への影響、からだの変化と日常生活への影響 | 11 | |
| | | 発達と老化の理解Ⅱ | 人間の成長・発達、老年期の発達・成熟と心理、高齢者に多くみられる症状・疾病等 | 21 | |
| | | 認知症の理解Ⅰ | 認知症ケアの理念と視点、認知症による生活障害心理・行動の特徴、認知症の人や家族へのかかわり・支援の基本 | 11 | |
| | | 認知症の理解Ⅱ | 医学的側面からみた認知症の理解、認知症の人への支援の実際 | 21 | |
| | | 障害の理解Ⅰ | 障害者福祉の理念、障害による生活障害心理・行動の特徴、障害のある人や家族へのかかわり・支援の基本 | 11 | |
| | | 障害の理解Ⅱ | 医学的側面からみた障害の理解、障害の特性に応じた支援の実際 | 21 | |
| | | 医療的ケア | 医療的ケア、安全な療養生活、清潔保持と感染予防、健康状態の把握、基礎的知識・実施手順(喀痰吸引、経管栄養) | 56 | |
| | | こころとからだのしくみⅠ | からだのしくみ(移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、休息・睡眠) | 20 | |
| | こころとからだのしくみⅡ | 人間の心理、人体の構造と機能、観察のポイント(移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、休息・睡眠、人生の最終段階のケア) | 60 | | |
| | 応用講義 | 法定講義の応用 | 介護実務者研修法定講義の応用(介護職務の理解、認知症VR体験、同行支援等) | 22 | |
| | 修了評価 | 修了評価 | 各科目ごとの修了評価 | 20 | |
| | 修了評価後解説 | 評価後解説 | 各科目ごとの評価後解説 | 20 | |
| | オリエンテーション | オリエンテーション | 演習オリエンテーション、見学オリエンテーション、見学報告会 | 8 | |
| 実 技 | 法定演習 | 生活支援技術Ⅰ | 生活支援とICF、居住環境の整備と福祉用具の活用、生活支援技術の基本(移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、家事援助等) | 24 | |
| | | 生活支援技術Ⅱ | 環境整備と福祉用具等の活用、生活支援技術(移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、休息・睡眠、人生の最終段階における介護) | 42 | |
| | | 介護過程Ⅱ | 介護職による介護過程の進め方、介護過程の実践的展開、施設で暮らす高齢者の介護過程、自宅で暮らす高齢者の介護過程 | 30 | |
| | | 介護過程Ⅲ | 利用者の特性に応じた介護過程の実践的展開、介護技術の評価 | 48 | |
| | | 医療的ケア | 喀痰吸引演習(口腔、鼻腔、気管カニューレ内部)、経管栄養演習(胃ろう、腸ろう、経鼻経管栄養)、救急蘇生法演習 ※シミュレータ装置による演習 | 24 | |
| 就職支援 | 就職支援 | マナー接遇 | 第一印象の重要性・立居振る舞い・言葉遣い 他 | 6 | |
| | | 社会人講話、会社説明会等 キャリアコンサルティング | 履歴書・職務経歴書の書き方・面接対策・企業説明会 他 | 54 | |
| 職場見学等 | 見学等実習 | 職場見学 | 介護施設・デイサービス等の見学 | 12 | |
| | 入校式・オリエンテーション | | 入校式・オリエンテーション | 2 | |
| | ガイダンス・修了式 | | ガイダンス・修了式 | 2 | |
| | | | | 【総時限数】 | 682 |